



2026年2月12日

各 位

会社名 株式会社ナカニシ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 中西 英一  
(コード: 7716 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 CFO 鈴木 大介  
(TEL: 0289-64-3380)

## のれんの減損損失の計上および通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は2025年12月期第4四半期連結会計期間において、のれんの減損損失を計上しました。また、2025年5月12日に公表した2025年12月期連結業績予想と実績値に差異が生じましたので、お知らせします。

記

### 1. のれんの減損損失の計上

当社が2023年8月に子会社化したDCI International, LLCは、米国政府による関税政策の影響で利益率が低下し、当初策定した計画を下回って推移していたことから、計画を見直しました。これに伴い、のれんの回収可能性を検討した結果、のれんの減損損失13,766百万円を計上することとなりました。

### 2. 連結業績予想と実績値との差異

#### (1) 2025年12月期連結業績予想と実績値との差異 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 80,655	百万円 18,932	百万円 13,150	百万円 13,840	百万円 8,372	円銭 99.14
実績値 (B)	81,179	19,899	14,089	16,933	△2,398	△28.70
増減額 (B-A)	523	967	939	3,093	△10,770	-
増減率 (%)	0.6	5.1	7.1	22.4	-	-
参考: 前期実績 (2024年12月期)	77,041	20,460	14,596	17,283	8,577	101.37

#### (2) 差異の理由

歯科・DCI・外科・機工の各事業が堅調に推移したほか、為替相場が想定に比べて円安となったことから、2025年12月期の売上高、EBITDA、営業利益、経常利益は前回発表予想を上回る結果となりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、のれんの減損損失を特別損失として計上したことにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上